治療法も様々なものがありますが、色んな原則があります。

鍼灸治療も原則のようなものがありますが、わかっているようでわかっていない部分も多々あります。

あまり原則に拘らず色んな刺激をして、その反応を伺いながら、身体の観察をし続けてきました。そうすると自然に原則のようなものにぶつかります。

後からそういう原則があったのかと思うことがありました。また原則に拘りすぎると今必要な刺激を見失ってしまっていることがあり、基本的には、毎日何もない状態から一つ一つ確認作業をしながら治療をしています。

原則はあっても、原則には拘らない姿勢というのが、思いもよらない発見につながったりします。

成功したことをなるべく忘れ、一から確認をしていって、それでも同じになるのであれば、きっとそれは正しい可能性の高い法則だろうと思います。

それでも経験だけを信じるのではなく、色んなことを吸収しながら、どの法則にも適合するような法則を見つけられればと考えています。